

安達太良山の火山活動について — 2000年2月～2002年5月 — *

Volcanic activity of Adataro volcano — February 2000 — May 2002 —

福島地方気象台

仙台管区気象台

Fukushima Local Meteorological Observatory, JMA

Sendai District Meteorological Observatory, JMA

1. 概 要

今期間(2000年2月～2002年5月)、安達太良山では噴気・地熱活動の活発な状態が続いており、監視カメラでは沼ノ平火口の噴気が時折観測されている。また、2000年8月にM2.9の地震が発生するなど地震活動がやや活発であった。

2. 活動経過

第1図に2002年5月現在の観測点配置を示す。

1) 地震・微動

第2図に月別火山性地震回数(期間:1974年1月～2002年5月)を示す。

今期間、安達太良山では2000年8月に沼ノ平火口北方(箕輪山西側)でM2.9の地震が発生するなど地震活動がやや活発であり、2001年7月(12回:最大M2.3)、8月(15回)と地震回数の多い時期があった。2002年5月には山体直下のやや深いところ(15～20km)を震源とする低周波地震が10回発生している。なお、火山性微動は発生していない。

2) 噴気活動等表面現象の経過(遠望観測・現地観測の結果)

第3図に沼ノ平火口の噴気高度の変化(期間:1999年11月～2002年5月)、第4図に沼ノ平火口内の噴気温度の変化(期間:1965年4月～2002年5月)を示す。

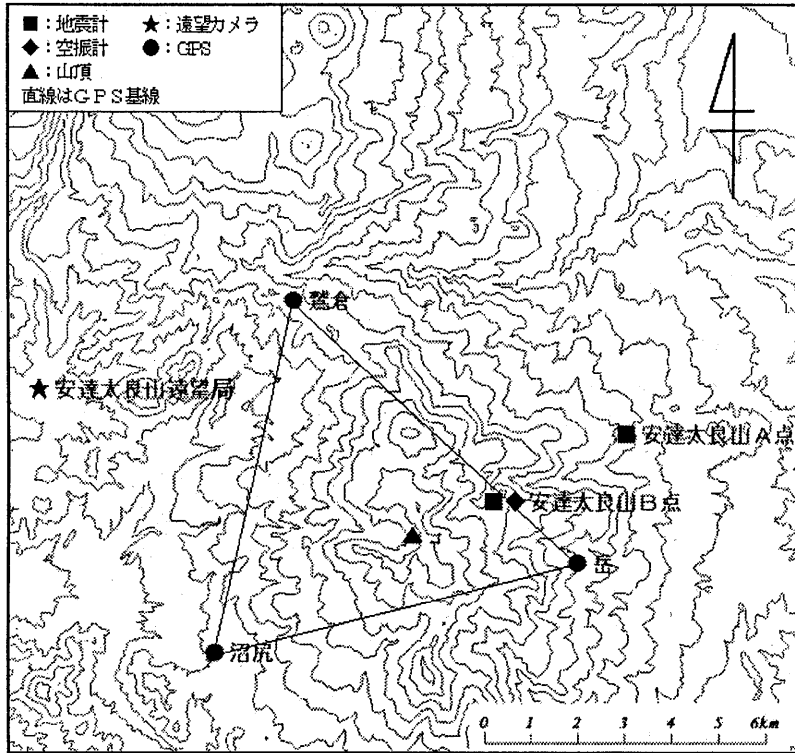
2000年5月、7月、9月、2001年5月、7月、9月、2002年5月に行った現地観測では、沼ノ平火口内で活発な噴気・地熱活動が観測された。2001年9月には新たな噴気孔から高さ150mの噴気が噴出しているのが確認された(噴気の温度は118℃)。2002年5月の現地観測においてもこの噴気の温度は116℃と引き続き、高温であった。

また、第5図に沼ノ平火口内の地表面温度分布の変化を示す。天気、気温等、撮影時の条件が異なるため単純な比較はできないが、沼ノ平中央部の地熱地帯では活発な噴気・地熱活動が継続している。

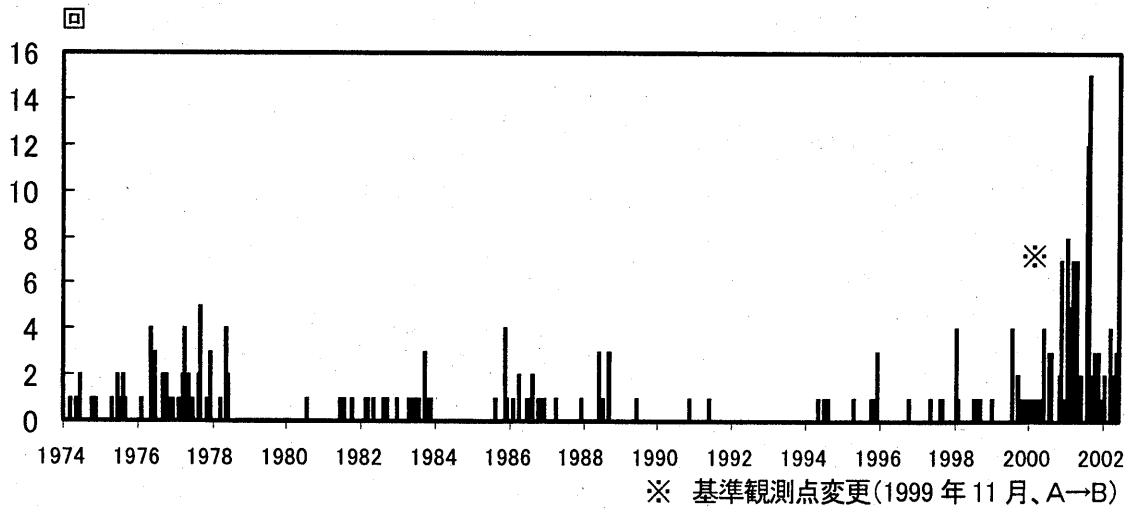
3) 地殻変動(GPS観測)

第6図に安達太良山周辺のGPS観測による各基線長の変化(2001年11月1日～2002年5月31日)を示す。各基線とも大きな変化はみられない。

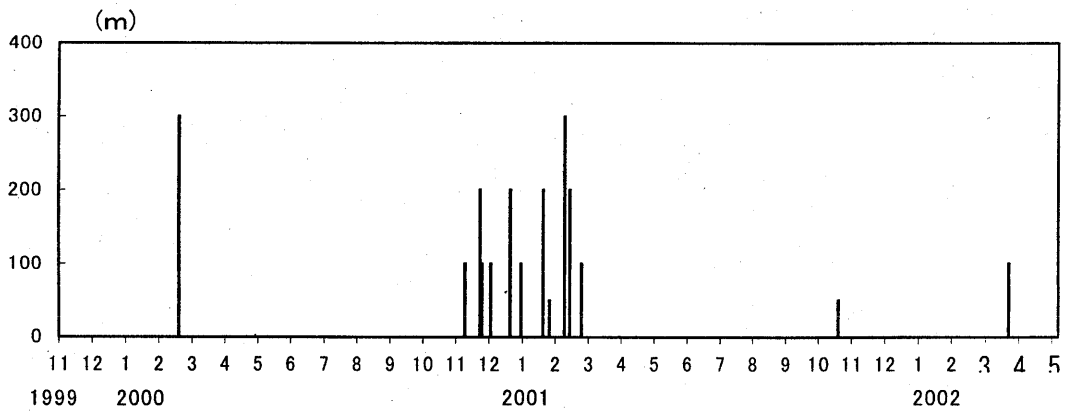
* Received 16 Aug., 2002



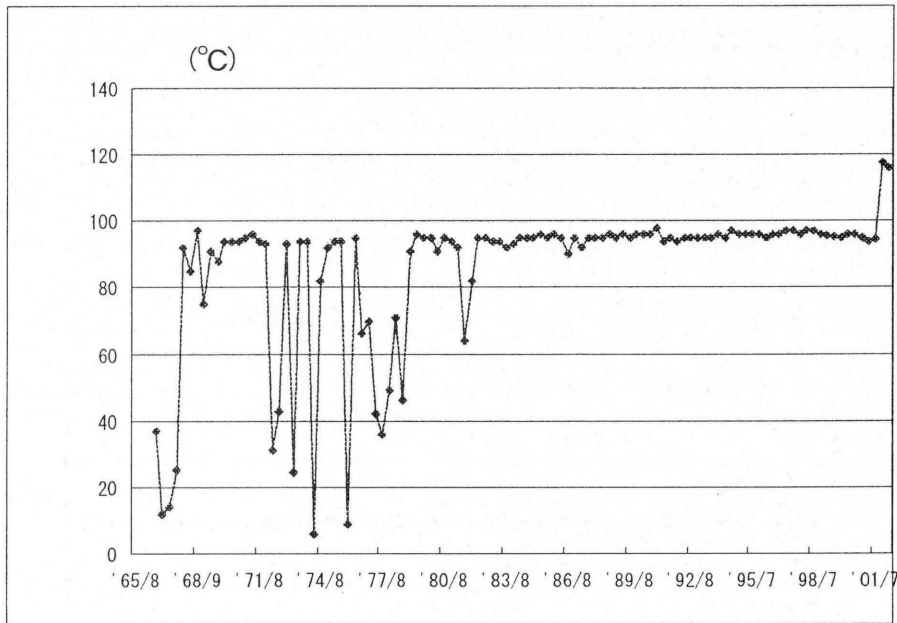
第1図 安達太良山火山観測点配置図
 Fig.1 Location of observation points at Adataro volcano operated by JMA.



第2図 安達太良山月別火山性地震回数(1974年1月~2002年5月、S-P 2秒以下)
 Fig.2 Monthly numbers of volcanic earthquakes at Adataro volcano from January 1974 to May 2002.



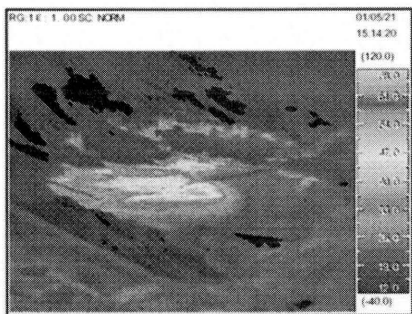
第3図 沼ノ平火口噴気高度(1999年11月~2002年5月、定時)
 Fig.3 Fume height at Numanotaira crater from November 1999 to May 2002.



第4図 沼ノ平火口内噴気温度(1965年4月~2002年5月)

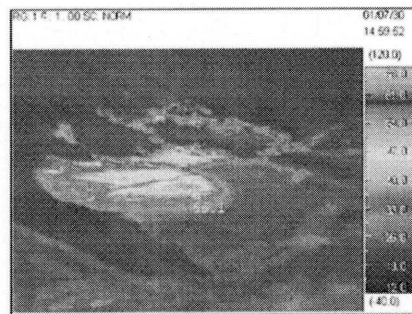
沼ノ平火口内で観測された最高温度をプロットしている

Fig.4 Fume temperature at Numanotaira crater from April 1965 to May 2002.



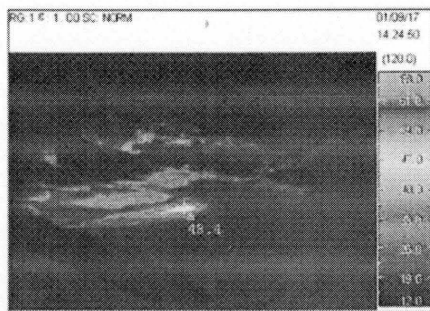
2001.07.30 撮影

天気：曇り、気温：23°C



2001.05.21 撮影

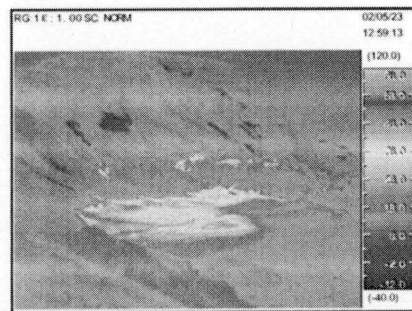
天気：晴れ、気温：23°C



2001.09.17 撮影

天気：曇り (沼ノ平を囲む稜線が雲に覆われている状態)

気温：16°C

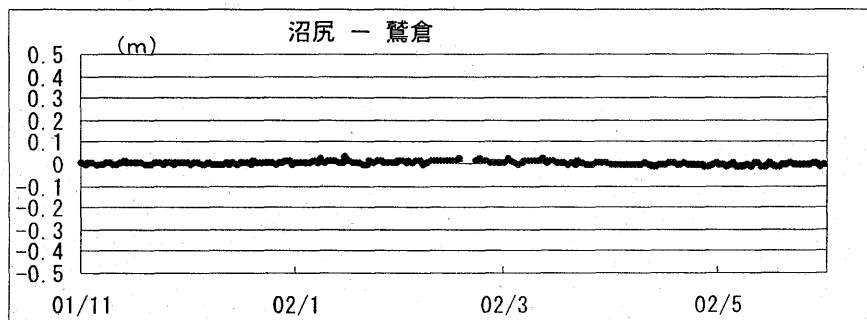
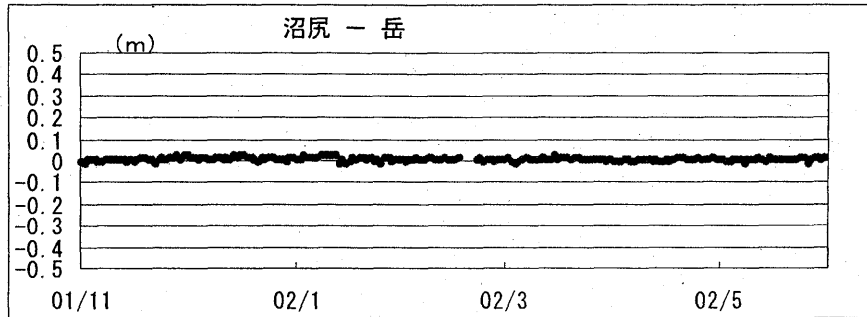
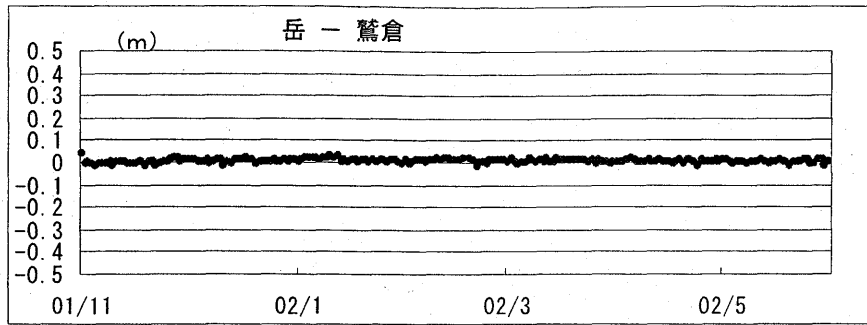


2002.05.23 撮影

天気：曇り、気温：15°C

第5図 沼ノ平火口内の地表面温度分布

Fig.5 Surface temperature distribution at Numanotaira crater.



第6図 安達太良山周辺におけるGPS連続観測結果(2001年11月1日～2002年5月31日)
 Fig.6 Results of time series plots of distance by continuous GPS measurements around Adataara volcano during the period from 1 November 2001 to 31 May 2002.